

丸亀で会いましょう

子どもと一緒に手作りおもちゃで語り合い♡

小松保三さんは、「げんき会」に所属し、その仲間と7年前に「とも楽しむふるさと遊びの会」を設立し代表を務めている。

仕事の関係で48年前に大阪から香川に移住。共働きだったので、洗濯物をたたむなど自分のできることは自分でするようにしてきたが、我が子の子育ては妻任せにして仕事一筋でこられたそうだ。それが今では、定年後から始めた工作遊びを通して、どっぷり地域の子も達と向き合っている。わりばし鉄砲、糸車、ビュンビュンごま等、子ども達が自分の力でおもちゃを作る楽しさ、自分で作ったもので遊ぶ楽しさを体感して欲しいと願い、一緒になって楽しんでいる。しかし、



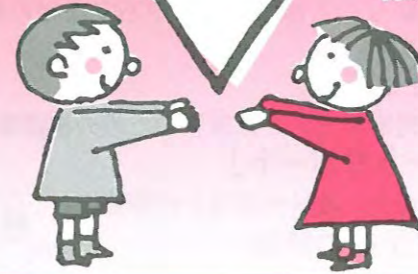
小松保三さん

今の子ども達は道具を使う術を知らないので丁寧な指導が必要だし、けがをしないように常に気も遣うそうだ。妻も良き理解者で材料の買い出しは一緒に出かけるが、おもちゃ作りの下準備は普段から一人でコツコツする。お城まつり、ボランティアフェスティバル、桃源郷まつり等、子どもが大勢参加するイベントは準備も一層大変だ。

「子どもと一緒に遊ぶのが好き！作るのが好き！それが元気の源」と笑顔で語る小松さん。一番の傑作は、子ども達が安心して地域の人や親子で触れ合い語り合える素敵な場の創造では?!



第24号



城西小学校

本島幼稚園

飯野小学校

平成22年度
男女共同参画モデル校

Information

● 図書紹介 ●

「うちのパパが世界でいちばん！パパのつがいだ33」

【ハリエット・ジーフェルト文、アマンダ・ハーレイ絵、くもん出版】

本当は自分のパパを自慢したい子ども。でも照れくさくて、パパの使い方なんて言ってしまう。

- 1. トランポリン
- 2. ふたあけき
- 3. エアコン
- 4. むしよけ
- 5. めざましどけい
- 6. かいものかご
- 7. ゲームき
- 8. カーナビ...

子どもが自分のパパを思い浮かべて楽しむよし。もう我が子が大きくなったパパが子育ての日々を懐かしむよし。家族って愛おしい。



「おがあさんもようちえん」

【梅田俊作、桂子さく、NPO法人「絵本で子育て」センター】

田んぼの中にぽっかりと浮かぶ離れ島にある幼稚園。何をやるにも、どろんこ遊びで始まって、どろんこ遊びで終る子ども達。自然の中で好奇心にきらめき自由に遊びながら、寛大で逞しく優しい心を育み合っている。園児の父母達も地球の素肌に抱かれて、ゆったり自分らしく、幼稚園。

お笑いの男女共同参画

江戸と今の夫婦の姿を落後(夫婦囃“芝濱”)とその蓋蓄で愉しんで下さい。

日時 11月23日(祝) 13:20~16:00
場所 香川県社会福祉総合センター1階
主催 香川県・香川県海外派遣女性の会
参加無料
申込方法は下記HPにて(締切11/20)
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/danjo/sankaku/>

♪ アカペラライブ JEGUMI (ジェグミ)

スペシャルオリンピックス香川のアスリートによるヘルマンハーブの演奏もあります。
日時 12月5日(日) 18時開演
場所 スペース114
■会員無料
■一般1000円(ドリンク付き)
主催 さぬきっずコムシアター
スペシャルオリンピックス香川
【問い合わせ先: 0877-25-0691】

VAI

編集後記

丸亀城の太鼓門でジャズライブを聴いた。400年後にこんな場所になることなど、築城当時いったい誰が想像しただろう。同じ言葉が未来人から私たちに投げかけられるはず。
「地球の歴史からみれば人間が築いたわずかな時間が、どうか豊かに繋がる時間でありませう」と鉄砲隊の号砲に平和を祈る。

☆男女共同参画 始めの一步は気づきから☆

7/30 香川大学 加野芳正教授

丸亀市男女共同参画職員研修会にて、気づきのためのジェンダーチェックをする講師と参加者

「〇〇手伝おうか？」って声かけ。家事や育児の場面でよくある日常の会話ですが、どこか変って感じませんか？家庭の中の様々な仕事こそ、夫婦や家族みんなで仲良く協力して行いたいものです。もし主体的に取り組む姿勢であれば、自ずと会話も違って来でしょう。「〇〇一緒にやろう！」になれば、お互いもっと気持よく生活していけるのではないのでしょうか。
職場でよくある会話「愛妻弁当ですか？」これも、弁当は妻(女性)が作るものという決めつけによる発言ですね。昨今はやりの弁当男子でなくても、料理上手の男性は大勢いるはず。このように身の回りには、性別役割分担意識が存在します。気づかないと、解消することもできません。毎日の生活の中で「へんだな!」「おかしいな!」と感じる“気づき”が男女共同参画社会の一步です。まずは、気づいて下さい。

あなたもやってみよう!! ジェンダーチェック

	はい	いいえ
・男性がスーパーで買い物をする姿を見かけると、気の毒、格好悪いと思う	()	()
・たとえ共働きでも、家庭の用事が出来た時には、まず妻が対応するほうがよい	()	()
・子どもは、女の子なら優しく、男の子ならたくましく育てるほうがよい	()	()
・将来のため男の子には勉強をがんばってほしいが、女の子はそこそこでよい	()	()
・町内会やPTAの会長には男性になったほうがよいと思う	()	()
・プレゼントのリボンは男性なら青や緑、女性にはピンクや赤にする	()	()
・男の子が泣くのをみると、「男のくせに」と情けなくなる	()	()
・女の子が人形より乗り物やロボットのおもちゃをほしがると心配になる	()	()

※“はい”が多いほどジェンダーにとらわれている可能性があります。一人ひとりの多様な能力や可能性に気づいていないかもしれません。